

オレンジハイキングクラブ(技研部/山行部/自然保護部/ひまわり/事務局)

山 域	雪の浦つがね落としの滝と	実施日	2015/08/21 (金)	責任者 (CL)	兵庫芳隆
山 名	県民の森オリエンテーリング	天 候	曇り	計画者(報告者)	兵庫芳隆

行程	(往)	7:45	8:00				
	諫早駅裏 7:00 - 西諫早駅 7:10 - 滝の観音-長与-時津-鳴鼓トンネル-夕陽が丘そとめ-雪の浦						
		9:15	9:40	10:20	12:00	12:15	森林館 (昼食)
	- 9:10 つがね落としの滝 9:30 - 10:00 音浴博物館 10:40 - 11:00 県民の森東ゲート駐車場						
	(オリエンテーリング)	13:00					15:00~16:40
	見晴らし山展望台 森林館 ~ 御用堤 ~ 森のつり橋 ~ オンドリ淵 ~ 水車小屋 ~ 森林館						
	(復)	16:40	18:40				
	県民の森 15:00 - 西海-時津-長与- 17:00 西諫早駅						
赤字は実績行程時間							
*出来るだけエスケープルートも計画しておく/報告書では実績時刻に修正して提出の事)							

No	氏 名	班	役割	乗 車	No	氏 名	班	役割	乗 車
1	兵庫芳隆	1	CL	西諫早	10	佐原満子	2		駅裏
2	福岡正廣	1	PL	西諫早	11	林和子	2	会計	西諫早
3	高田純二	1		西諫早	12	間ノ瀬浩彦	3	PL	長与駅
4	山下文代	3班へ		駅裏	13	金丸勝	3		西諫早
5	松田京子	1		西諫早	14	小山準之介	3		駅裏
6	吉川春美	1		時津	15	林孝子	3	会計	中尾町
7	中須賀孝正	2	PL	西諫早	16	森寿美子	3	感想	西諫早
8	工藤学	2		西諫早	17	山下ちず子	3		西諫早
9	松岡正樹	2		乙女石	18				

携 帯 品	地 図	1/2.5万 神浦	団体装備	トランシーバ、救急薬
	個人装備	ハイキング A, B, C による 弁当、行動食、非常食、水分 地形図・コンパス、レスキューカード、保険 証、労山会員証、携帯電話	参加費	¥3000(マイクロバス)
			温泉	無し
			留守本部	鎗水律夫 (0957-26-2720)

経 費 明 細	収入		登山概要(概念図などは別紙とする) <ul style="list-style-type: none"> 天候が心配されたが傘の使用をする事もなくて良かった。 つがね落としの滝・博物館・県民の森それぞれに初めての人が多数いて、参加者が予想よりも多かった。 音浴博物館は説明者の巧みなトークに乗せられ、さらにレコードの試聴などで予定より1時間もオーバーした。 オリエンテーリングは3班に分け設定ポイント。コース選定は班の自主性を尊重したため、それぞれの班の特徴(時間を守る、全ポイントを回る等)が発揮されてゴール到着時間には1時間40分の差が出た。
	会費(含音浴博物館入館料)		
	3000×15=45000		
	キャンセル料 2500×2=5000		
	合 計 50000		
	支出		
マイクロ車輻代 23000			
運転代 10000			
燃料代 3996			
志 2000			
コピー他 400			
入館料 510×15=7650			
合 計 47046			
差額: 50000-47046=2954(基金)		問題点・反省点 <ul style="list-style-type: none"> オリエンテーリングマップはイラストを参考にポイントを地理院地図に転記して作成したが、見にくかった。 初の試みなので、要所要所のポイントもマップに追記しておけば、道迷いによる大幅なタイムロスが防げた。 マップ片手にポイントを見つける行動は、山では常に地図を見る習慣づけの第一歩にはなっただであろう。 	

*計画者は事務局長、責任者、留守本部者に計画書を事前に提出の事。また参加者にも極力事前に渡して置く事。
 *会計は氏名欄にチェックを付けて出欠と入金を確認し、極力経費明細を帰着するまでに記入し計画者に渡す
 *計画者は実績行程&太枠内を追記し、報告書として事務局長と責任者に提出する(PCでの報告が望ましい)。